

10月例会のおさそい。

鍾乳洞たんけんと地層観察だ〜!!!

〜鍾乳石ってなあに?石筍ってどうやってできたの?〜

長年、地学の例会で講師を務めてくださっている久津間文隆さんと今年もワクワクドキドキ楽しい地学ハイクです。昨年は台風のため中止となり、今年こそリベンジです。

場所は秩父ジオパーク*で、橋立鍾乳洞のたんけんと地層観察をします。秩父のシンボル、石灰岩でできた武甲山、その麓にぽっかり空いた穴は、秩父札所 28 番石龍山橋立寺*の修験僧が修行をしていたところ。お寺の裏に 80m もの高さに立ちただかる岩壁にあいた縦穴の鍾乳洞は、埼玉県では唯一の公開鍾乳洞です。昨年TV番組プラタモリでも紹介されました。

鍾乳洞や鍾乳石・石筍はどうやってできたのか、実物を見ながら、専門家の久津間さんのお話を聞きます。午後からは荒川の川原に下りて、秩父盆地を作る1500万年前の地層観察をします。昨年、秩父盆地のヨーバケなどの崖や地層が国の天然記念物の指定をうけました。目の前の本物の地層の迫力をじかに感じてみませんか。また、荒川の川原の石しらべもします。川の上流にあたる今回訪れる荒川の河原には、どんな石が転がっているでしょう。

とにかく目いっぱいいろいろな体験をします。ひとりでは、見過ごしてしまうところを、説明を聞きながら回ります。秋の1日、地学の世界をたっぷり楽しんでみませんか。親子での参加、おまちしてま〜す!「体験は育ての親」、子どもばかりでなく大人も体験しましょう!

*ジオパーク・・・ジオ(大地)のパーク(公園)、価値ある地形や地質を保全し教育やツーリズムに活用しようという取り組み。

*橋立寺・・・本尊の馬頭観世音は日本百観音の中でも、西国の松尾寺と2つしかない。鎌倉時代の作。

日時:10月7日(日)

※雨天中止:前夜9時ごろに埼玉県の降水確率が30%の場合、お知らせします。

集合:秩父鉄道浦山口駅 10時05分集合

(池袋発 8:05 西武池袋線快速急行三峰口行・秩父鉄道への直通運転、浦山口駅着 10:04)

解散:秩父鉄道浦山口駅 15時30分(途中で帰ってもかまいません)(浦山口駅 15:38 発 池袋駅着 17:29)

参加費:一家族500円(会員) 1000円(一般)

入場料:橋立鍾乳洞 大人200円、子ども100円

持ち物:昼食、水筒、雨具、長そで・長ズボン、帽子、あればハンマー、タオル

運動靴と汚れてもいい服で参加してください。

保険を掛けますので、かならず**9月30日**までにお申込みください。それ以降は、保険が掛けられない場合があります。

申し込み開始 9月20日(木)〜

先着順で受け付けるため、お申込み人数が多い場合は、お断りすることもあります。

参加ご希望の方は、早めにお申し込みください。

参考

ジオパーク秩父

<http://www.chichibu-geo.com/>

<参考になる本>

『地層と化石でタイムトラベル』『土と石の実験室』『川と海辺にチャレンジ』

いずれも自然だいきシリーズ編集委員会編 大月書店

『ぼくらの洞くつ探検』自然にチャレンジ編集委員会編 大月書店

『しょうにゅうどう探検』科学のアルバム あかね書房

『石灰石のふしぎな変身』『ジオパークへ行こう!』小峰書店

『どうくつをたんけんする』福音館書店

『洞窟の不思議とそこに生息する生き物たち』誠文堂新光社

『洞くつの世界大探検』『CO2がわかる事典』PHP研究所

『とける岩の洞くつ』偕成社

『岩石・鉱物・化石』小学館 『川原の石ころ図鑑』ポプラ社